

〔組織の概要〕(企業用)

会 社 名	ゆう造園		
所在地	〒257-0011 TEL:0463-81-8955 FAX:0463-81-8955 E-mail:e-garden@nifty.com		
ホームページ	http://homepage2.nifty.com/e-garden/index.html		
創業年月	2000 年 7 月	設立年月	2000 年 7 月
代表者	高橋有介	担当者	高橋有介
資本金	100万円	従業員数	1 名
沿 革			
事業概要	造園業		
環境に関する 活動実績	一般家庭の植栽工事		
売上高 (13年度)	3585507円		

団体・企業名	ゆう造園	担当者名 高橋有介
--------	------	-----------

〔政策提言の内容〕

* 政策分野・手段の番号は参考資料をもとにお書きください。

政策のテーマ	緑風政策		
政策の分野	番号	2 4 5	地球温暖化の防止 自然環境の保全 空気・水・土の保全
政策の手段	番号	3 4 7 11	税制措置 予算・資金措置 監視・測定 地域活性化と雇用
政策の目的			
地球規模で進む温暖化を改善するため 樹木による遮光機能、大気浄化機能 微気象調節機能（気温・日照、防風） 新しいエネルギーの利用（バイオマス）などを目的とする。			
提言を行うこととなった背景および現状の問題点			
地球温暖化の深刻な事態による危機意識 樹木が生み出すさまざまな効用（二酸化炭素の吸収等） 行過ぎた開発行為 宅地開発などによる雑木林等の減少			
政策の概要 樹木を植える人に補助金をだす 環境税を導入しバイオマス、植木剪定材堆肥化事業場などの建設にあて 主に造園会社などから出る剪定枝をチップにして 堆肥にするかバイオマスの燃料にする そして日本全国、各地に第2の明治神宮のような森をつくる あらたな里山、雑木林を生み出し山紫水明 美しい日本の自然を取り戻す 英国ナショナルトラストのような制度の導入			

政策の実施方法と全体の仕組み（必要に応じてフローチャートをつけてください） 各地にたくさんの樹を生産しあらゆる土地を植栽対象にして可能な限りもともとその土地にあった樹を植える。植生を考慮する。一般家庭の場合は地元の造園会社と相談のうえ樹種を選択する剪定ででた枝等は無料で引き取りチップにして堆肥にするかバイオマスの燃料にする。 むかしながらの風景が残る土地の保護、保存に努める 自然が失われた環境（河川、浜辺、干潟など）は一刻もはやくもとの状態に戻すよう最大限の配慮をする。これ以上の自然を破壊するような開発行為はすべて禁止とし新しい自然環境復元を目的とした開発のみとする。 樹木を伐採する場合はすべて届け出にして重要な樹またはたくさんの樹を伐採する場合は審査を必要とする
政策の実施主体（提携・協力主体があればお書きください）
政策の実施により期待される効果 ヒートアイランド現象、砂漠化、気候変動など環境の悪化を緩和特に温暖化防止に効果がある 自然環境への関心が高まる 剪定枝等の再利用 美しい景観をつくりだす 将来に渡っての永遠の財産となる バイオマスなどでクリーンなエネルギーで持続可能な社会にすることも期待できる 剪定などででた枝をチップにして堆肥として畑などの土に還元する豊かな収穫が期待される 将来に渡っての永遠の財産となる 世界に誇れる日本の自然環境として環境先進国となる。
パンフレット等添付資料名